

調査の目的

市民を対象に、人文社会系博物館（郷土資料館、旧日本銀行広島支店（地下展示））の利用状況や人文社会系博物館に求める機能などを把握するために実施する。

調査の実施概要

- ・ 調査対象：市内在住の20歳以上を対象。年齢・性別・居住区での比較を念頭においた回答構成を想定。
- ・ 調査方法：モニター登録している市民を対象にしたWEB調査（文化ホール調査と同時に実施予定）
- ・ 調査期間：2026年8月頃から約2週間程度を予定

年代	男性	女性	小計
20代	50	50	100
30代	50	50	100
40代	50	50	100
50代	50	50	100
60代	50	50	100
70歳以上	50	50	100
合計	300	300	600

年齢・性別

各年代・男女50名ずつ
サンプル割付

（参考）
精度を保证するために、
必要な最低人数各30名



居住地域

広島市内8区

居住地域を選択して
もらうことで、地区
ごとの回答傾向を明
らかにします。

調査項目（案）

- | | |
|----------------|---|
| 回答者属性 | （年齢／性別／居住地等） |
| 文化芸術・地域の歴史への関心 | （関心の程度／文化芸術活動への参加状況等） |
| 人文社会系博物館の利用実態 | （利用経験／利用頻度／利用目的／利用しない理由等） |
| 現在の施設・展示に対する評価 | （展示内容／学習機会／情報発信／利用環境等） |
| 博物館に期待する機能・役割 | （歴史・文化の継承／教育普及／展示・交流／デジタル活用／文化観光／にぎわい創出等） |
| 自由意見 | （人文社会系博物館に関する意見・要望） |